

二〇〇九年度 特技推薦入試「書道部門」

編入学・学士入学試験(第Ⅰ期)

社会人入学試験(第Ⅰ期)

# 書道実技問題

## 注意事項

- 一、試験開始の合図があるまで、問題用紙を開いてはいけません。
- 二、提出作品はすべて本学指定の用紙を用いてください。
- 三、提出作品には必ず左下に受験番号を鉛筆で記入してください。
- 四、提出作品は全部で四枚です。設問順に重ねて机上において退出してください。
- 五、書き損じ及び残余の用紙は一切持ち帰ってはいけません。
- 六、問題用紙は、試験終了後持ち帰ってください。

一 (A) 別紙の「孟法師碑」の指定部分を半紙に臨書しなさい。

「度世之寶術」

(B) 別紙の「高野切第一種」を半紙中央に原本と同形式で臨書しなさい。

「作者名と歌一首」

二 次の(A)、(B)の内、いずれかを選択して半紙に創作しなさい。

(A) 「秋声 天地間」 (行書体による)

(B) 「あきのよの月の光つぎひかりしあかければくらふの山もこえぬべらなり」

(漢字かな変換可、変体がな使用可、ちらし自由)

三 次の文を半紙に読みやすく書きなさい。

「墨の潤濁や濃淡にはそれぞれの妙趣があり、たがいに助けあったり対立したりして相互に照り交すのである。」

(漢字、かな変換不可、変体がな使用不可、句読点省略)

一 (A) 「孟法師碑」(唐・褚遂良)

師東陵而易龍豈非度  
世之寶術登遐之妙道

一 (B) 「高野切第一種」(平安)

まのあかし  
ていふはあまの  
まのあかし  
まのあかし